



この広報紙は共同募金の
配分金等を財源にして発
行しています。



ひがしいず

VOL.55

社協だより



◆主な掲載内容◆



- ボランティアだより……………2～3 P
- 社会福祉協議会事業報告、決算……………4 P
- 社会福祉協議会事業計画、予算……………5 P
- 生活福祉資金特例貸付について、フードドライブ…6 P
- この町や地域のために活動してみませんか？、他…7 P
- お知らせコーナー……………8 P

令和2年5月26日、東伊豆ライオンズクラブの
川上安弘会長より、新型コロナウイルスの影響で
生活が苦しくなった方の食糧支援に役立ててほし
いと貴重なご寄附をいただきました。この場を借
りまして、改めて御礼申し上げます。ありがとう
ございます。

※写真は贈呈式の様子です。(会場は東伊豆町商工会)

——— 安心して暮らせる福祉充実の町を目指して ———

令和2年7月25日発行/社会福祉法人 東伊豆町社会福祉協議会 賀茂郡東伊豆町白田306

TEL.0557(22)1294 / FAX.0557(23)0999 <http://www.i-younet.ne.jp/~shakyou/> mail:shakyou@i-younet.ne.jp

アだより

る時にみんなで!!



新型コロナウイルス禍の中での

ボランティアの活動が始まりました!

まずは、日本全国が新型コロナウイルス禍にみまわれる中、危険を顧みずに仕事をされていた医療関係者の皆様、生活インフラやライフライン等を支える仕事をされてきたエッセンシャルワークをされてこられた方々へ、心より御礼申し上げます。

東伊豆町でも、イベント中止や休校、休業など影響は大きく、ボランティア連絡協議会も総会が中止となるなど活動が止まっています。

今年度の活動方針は、昨年までと同様

小さな力を大きな力に、 協働の輪を広げましょう

とし、明るく生き生きとした活動力を、各部会活動と関係のある個人・団体と積極的な関わり合いの中に活かし、ボランティア活動する人と活動する機会の拡大をはかることを目標にしました。



小物づくりの会

マスク寄贈

新型コロナウイルスの感染が拡大していた中、小物づくりの会の皆さんが、「町内の各学校や幼稚園に通う子供たちに」ということで、手作りマスク700枚を3回に分けて教育委員会を通じて寄付してくださいました。



材料は、持ち寄った布やサランを用いて、ゴムの部分はスポーツ用の腕抜きを細く切って痛くならないようにするなど、創意工夫されています。

寄付するにあたっては、1枚1枚丁寧に袋詰めするなど、ボランティアらしい細かい心配りもされていました。





ボランティア

できることをでき

政府配布の布マスクを寄付してください

一時期、店頭からすっかり姿を消し、まったく手に入らなかった使い捨てマスクもいつでも手に入るようになりました。そのためマスク不足から政府が全戸配布をしている布マスクが、不必要となった方もいらっしゃるかと思います。

ボランティア連絡協議会では、布マスクの寄付を募ることとなりました。

寄付いただいた布マスクについては、感染拡大の第2波、第3波に備えての備蓄、ボランティアの事業等でマスクを忘れた方への配布用とさせていただきます。寄付受付用の箱を東伊豆町役場、保健福祉センター、図書館、熱川支所の町内4ヶ所に設置しますので、寄付への協力、よろしくお願いいたします。

恐れ入りますが、マスクについては、未使用のものに限らせていただきます。



▶この箱が目印です



連絡はボランティアセンターへ
電話 23・1103

ボランティアさん大募集！

ボランティア連絡協議会では、一緒にボランティア活動をしてくれる人を募集しています。

ボランティア活動には、年齢、性別などの制限は一切ありません。活動してみたいという気持ちがあれば、誰でもできます。気軽な気持ちで参加くださればありがたいです。

左記のボランティアセンターへ是非ご連絡ください。



令和元年度 事業報告並びに決算報告

令和元年度の社会福祉協議会の主な事業

1. 高齢者福祉事業

- ・ 成年後見事業 利用者 4 名
1 市 5 町での市民後見人養成講座の開催 1 名参加
- ・ 日常生活自立支援事業 利用者 6 名 年間支援96回
- ・ 生きがい活動支援通所事業
生きがいデイサービス 年87回 953名
各種趣味講座 9 講座の開催

2. 障害者福祉事業

- ・ 障害福祉サービス
障害者へのヘルパー派遣、同行援護
- ・ 移動支援事業 利用者 5 名 11回
障害者の外出援助
- ・ 声の広報 利用者 9 名
- ・ 身障者の集い「ほほえみの会」

3. ボランティア活動及び福祉教育の推進

- ・ ボランティアセンター事業
ボランティア体験会 8 月 5 日開催 8 名参加
こどもの広場 年 9 回開催 257 名参加
フレンドリーコンサート 11 月 30 日開催 144 名参加
- ・ ボランティア連絡協議会
- ・ 災害ボランティア協議会
災害ボランティアコーディネーター養成講座の開催 1 名修了

4. 介護保険のサービス向上、制度の健全な普及

- ・ 居宅介護支援事業
- ・ 訪問介護事業



5. その他

- ・ 小口福祉資金貸付事業 貸付 16 件
- ・ 健康福祉ふれあい広場 11 月 18 日開催 来場者 676 名
- ・ 社協だよりの発行 7 月、11 月、3 月の年 3 回発行
- ・ 福祉用具の貸出 車椅子 21 件
- ・ 共同募金事業 1, 548, 775 円の募金が集まりました
- ・ 生活困窮者自立促進支援事業 相談件数 26 件
- ・ 福祉関係団体支援
- ・ 静岡県ふじのくに型学びの心育成支援事業
夏季休業 12 日間実施 参加者 157 名
冬季休業 4 日間実施 参加者 67 名
通学期間 4 月～3 月 参加者 70 名
- ・ フードバンクの利用件数 13 件
- ・ フードドライブの実施 夏季 48kg、冬季 44kg
合計 92kg の食品を提供していただきました

令和元年度 決算書

収 入

科 目	金 額
会費収入	1, 240, 900
寄附金収入	580, 900
経常経費補助金収入	17, 288, 426
受託金収入	13, 521, 930
貸付事業収入	673, 000
事業収入	742, 900
介護保険事業収入	21, 493, 032
障害福祉サービス等事業収入	2, 963, 850
受取利息配当金収入	1, 856
その他の収入	1, 112, 796
積立資産取崩収入	8, 781, 160
拠点区分間繰入金収入	222, 000
サービス区分間繰入金収入	4, 215, 000
合 計	72, 837, 750

支 出

(単位：円)

科 目	金 額
人件費支出	53, 194, 085
事業費支出	4, 922, 731
事務費支出	5, 109, 079
貸付事業支出	431, 000
共同募金配分金事業費	826, 624
助成金支出	155, 000
その他の支出	362, 146
固定資産取得支出	1, 143, 160
拠点区分間繰入金支出	222, 000
サービス区分間繰入金支出	4, 215, 000
合 計	70, 580, 825

収入合計 72, 837, 750 円
支出合計 70, 580, 825 円
差引残高 2, 256, 925 円

お 礼

町民の皆さまには社会福祉協議会の活動にご理解をいただき、1 年を通じ、温かいご支援とご協力をいただきありがとうございました。おかげさまで 1 年間活動をすることができました。

また会費につきましては、ご賛同いただきました皆さまに心からお礼を申し上げますとともに、ご協力いただきました区長様をはじめとした関係者の皆さまに深くお礼を申し上げます。

現在、新型コロナウイルス感染症の影響により、景気が急速に悪化しており、厳しい生活を強いられている方も多いかと思います。そういった状況でお願いするのは誠に恐縮ではありますが、今後とも、会費の趣旨をご理解いただき、社会福祉協議会の活動に対し、温かいご支援とご協力をお願い申し上げます。

令和2年度 東伊豆町社会福祉協議会事業計画

1. 高齢者福祉事業

- ・高齢者お楽しみ会への支援
- ・日常生活自立支援事業
- ・生きがい活動支援通所事業
- ・生きがいデイサービス
- ・9つの趣味講座（囲碁、陶芸、ストレッチ、パン粘土、ちぎり絵、アートフラワー、男の料理、ストレッチステップアップ、笑いヨガ）



2. 障害者福祉事業

- ・障害者福祉サービス
- ・障害者へのヘルパー派遣、同行援護
- ・移動支援事業
- ・障害者の外出援助
- ・声の広報
- ・身障者の集い「ほほえみの会」



3. ボランティア活動及び福祉教育の推進

- ・ボランティアセンター事業
- ・ボランティア登録
- ・ボランティアスクール
- ・災害ボランティア協議会
- ・ボランティアお楽しみ会
- ・ボランティア連絡協議会
- ・こどもの広場
- ・傾聴ボランティア養成講座



4. 介護保険のサービス向上、制度の健全な普及

- ・居宅介護事業
- ・訪問介護事業



5. その他

- ・小口福祉資金貸付事業
- ・生活福祉資金貸付事業
- ・社協だよりの発行
- ・車椅子の貸出

- ・生活支援コーディネーター事業
- ・法人後見事業
- ・福祉団体支援
- ・共同募金事業
- ・生活困窮者自立促進支援事業
- ・静岡県ふじのくに型学びの心育成支援事業、家計相談事業



令和2年度 収支予算書

収 入

科 目	金 額
会費収入	1,237,000
寄附金収入	400,000
経常経費補助金収入	18,560,000
受託金収入	13,579,000
貸付事業収入	73,000
事業収入	862,000
介護保険事業収入	22,826,000
障害福祉サービス等事業収入	2,381,000
受取利息配当金収入	3,000
その他の収入	136,000
積立資産取崩収入	2,636,000
サービス区分間繰入金収入	2,569,000
合 計	65,262,000

支 出

(単位：円)

科 目	金 額
人件費支出	48,383,000
事業費支出	5,055,000
事務費支出	6,178,000
貸付事業支出	321,000
共同募金配分金事業費	1,066,000
助成金支出	100,000
固定資産取得支出	1,290,000
サービス区分間繰入金支出	2,569,000
予備費支出	300,000
合 計	65,262,000

収入合計 65,262,000 円
 支出合計 65,262,000 円
 差引残高 0 円

● 社協会費のご協力をお願い ●

社会福祉協議会は社会福祉活動を推進することを目的とする非営利の民間組織であり、昭和26年に制定された社会福祉事業法（現在の「社会福祉法」）に基づいて設置されています。地域に暮らす住民の皆様や、民生委員児童委員、保健・医療・福祉などの関係機関の参加協力のもと、様々な福祉サービスやボランティア活動の支援など、その地域の特性に応じた地域福祉活動に取り組んでいます。その地域福祉活動を支える重要な財源として、地域のみなさまから毎年一世帯あたり300円（年額）を一般会費としてお願いしております。

ご協力につきましては行政区の区長様を通じてお願いしておりますので、本年度も何卒ご協力賜りますようお願い申し上げます。

問い合わせ：東伊豆町社会福祉協議会 ☎ 22-1294

生活福祉資金(緊急小口資金)・総合支援資金(生活支援費)特例貸付について

新型コロナウイルス感染症の影響により、収入の減少、休業、失業等により生活費等で悩みの方々に向けた、緊急小口資金等の特例貸付を実施しています。

生活福祉資金(緊急小口資金)

対 象 者

新型コロナウイルスの影響を受け、休業等により収入の減少があり、緊急かつ一時的な生活維持のための貸付を必要とする世帯（東伊豆町在住の方）

貸付上限額（1世帯1回限り）

1世帯原則 10万円
（世帯員の人数や個人事業主等の特例の場合、20万円）

据置期間

1年以内

償還期間

2年以内

貸付利子・保証人

無利子（償還期限内）・不要

総合支援資金(生活支援費)

対 象 者

新型コロナウイルス感染症の影響を受け、失業等により生活に困窮し、日常生活の維持が困難となっている世帯

貸付条件

（単身）月15万円以内 （2人以上）月20万円以内

貸付期間

原則3か月以内

据置期間

1年以内

償還期間

10年以内

貸付利子・保証人

無利子（償還期限内）・不要

※今回の特例措置では、償還時において、なお所得の減少が続く世帯等の償還（返済）を免除することができるとされています。

※具体的な内容や貸付の相談は、東伊豆町社会福祉協議会までお問い合わせください。



フードドライブを実施します!!



実施主体：フードバンクふじのくに
開催日程 2020年8月1日～8月31日

食べ物を寄贈する時の注意

- ①賞味期限が2ヶ月以上あるもの
- ②賞味期限が明記されているもの
- ③未開封であるもの
- ④破損で中身が出ていないもの
- ⑤お米は常識の範囲で古くないもの
- ⑥生鮮食品の寄贈は受け付けておりません。



希望食品

- ・お米 ・缶詰、瓶詰してあるもの
- ・レトルト食品
- ・インスタント食品
- ・調味料等
- ・飲料（ジュース、コーヒー、紅茶等）
※常温で保存が効くもの。



フードドライブBOX設置箇所は下記の通りです。

- ①東伊豆町保健福祉センター（東伊豆町白田306）
- ②東伊豆町役場（東伊豆町稲取3354）
- ③東伊豆町立図書館（東伊豆町奈良本908-8）

この町や地域のために 活動してみませんか？

東日本大震災では東北地方を中心に被災地では大きな被害を受けましたが、被災地で災害対応や復旧・復興を行うために数十万人のボランティアが日本全国から参加したと言われています。災害が発生すると日本全国で被災地を応援したいという人たちが集まり、災害ボランティアとして被災地を支援します。ただし、ボランティアもただ集まるだけでなく、ボランティアを取りまとめる機関が必要です。それが災害ボランティアセンターです。どこで、どんな作業が求められているのか、必要な資機材はあるのか、作業スペースがどのくらいで、何人必要なのか。

そういった被災地のニーズとボランティアを結びつける役割を担います。

豪雨や東海地震などの大規模災害に備え、いざという時に災害ボランティアセンターの運営に協力してくれる方を募集しています。特別な資格はいりません。

私たちと一緒に、この町や地域のためにボランティアとして活動してみませんか。



お問い合わせは東伊豆町社会福祉協議会まで TEL 0557-22-1294

令和2年度下田市市民後見人養成講座の 参加者を募集します!!

1 目的

本講座は、認知症、知的障害あるいは精神障害等により判断能力が不十分な人の権利を擁護する成年後見活動に必要な基礎知識を習得し、市民後見人として活動できる人材を育成することを目的として開催します。

2 受講要件

- ①成年後見制度及び高齢者や障害者への福祉活動に理解と熱意があること。
- ②おおむね75歳までの人で心身ともに健康であること。
- ③賀茂地区に居所を有すること。
- ④原則として、指定したすべての講座を受講することが可能で、市民後見人として活動できる見込みがあること。
- ⑤成年後見人の養成講座を実施する団体の資格を有していないこと。
- ⑥親族後見人等になることのみが受講の目的ではないこと。
- ⑦報酬を得ることを目的としないこと。

3 受講料

無料。但し、テキスト代として6,000円程度の実費が必要となります。

4 日程及び会場

令和2年9月以降の隔週の土曜日開催を予定しております。

会場は下田市民文化会館等

5 申込方法

詳しくは東伊豆町社会福祉協議会までご連絡ください。連絡先 0557-22-1294



お知らせコーナー

真心をありがとうございます！

寄附の紹介

- 森田幸子ご遺族様……………寄附金 100,000円
- 稲取仏教会様……………寄附金 100,000円
- 東伊豆ライオンズクラブ様……………寄附金 50,000円
- 匿名……………寄附金 100,000円
- アトリエ布あそび様……………寄附金 20,000円
- 匿名……………寄附金 10,000円

職員(訪問ヘルパー)募集

初任者研修(訪問ヘルパー 2 級)以上の資格をお持ちの方を募集いたします。

労働時間

8:00～17:30

シフト制 8 時間 45 分(うち 45 分休憩)

時 給

1,000 円以上

休 日

週休 2 日制(日曜は休み)

詳細はお問い合わせください。



令和 2 年度参加者募集

「生きがい活動 趣味講座」(対象) 町内在住 65 歳以上

東伊豆町社会福祉協議会では、趣味活動を通じた生きがいづくり、仲間づくり、健康増進を目的として、様々な講座を開催しています。

笑いヨガ教室、ちぎり絵教室、囲碁教室、陶芸教室、男の料理教室、アートフラワー教室についてまだまだ参加者を募集しています。知人、友人お誘いあわせの上、お申し込みください。